◇「学びの芽生え」から「自覚的な学び」への円滑な接続
（幼稚園・こども園・保育園の接続期に着目したスタートカリキュラム）

- 互いの考えを認め合いながら学ぶ喜びや充実感につながる協同的な遊びを充実させる。
- 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の方向性を小学校と共有し明確にしながら、幼児期の教育と小学校教育の関係を「連続性」「一貫性」でとらえ、幼児の発達や学びのつながりを踏まえて、小学校との連携・接続の充実を図る。

幼こ保小の接続期に着目したスタートカリキュラム　　四日市市版より一部抜粋

	就学前教育（年長児後半）	小学校教育（1年生前半）
ねらい	自己発揮しながら、友だちと共通の目的に向かって取り組めるようにする。	新しい環境の中で、安定した生活ができるようにする。 また、友だちと共に、勉強や活動ができるようにする。
子どもの学び	**協同的な学び** 育てたい力 ・共通の目的に向かい、グループで友だちと相談し、協力して活動する充実感を味わう。 ・友だちのよさに気づき、互いに受け入れ合って活動する中で、一人ひとりが考えたり工夫したりして自分の力を発揮する。	**生活科を核として他教科や領域を連携させた横断的な活動** 育てたい力 ・自分と身近な人々・社会や自然とのかかわりに関心を持つ。 ・主体的にかかわる力をつけ、ルールを守って集団での行動ができる。 ・気づいたことや楽しかったことを具体的な方法で表現する力をつける。
子どもの気持ち	小学校への関心・興味が高まり、期待がふくらむ	1年生になった喜びの気持ちが高まる

新しい生活への不安を取り除き、新しい生活への緊張をときほぐすように。

年長児 後半	保育・教育のつながり ～育ちのリレー～	1年生 前半
●相手の思いや考えに気づいて行動する ●自分の思いや考えを相手にわかるように伝えるとともに、相手の話をしっかり聞こうとする ●共通の目的に向かって積極的に環境に働きかけ、友だちと協力して考えたり工夫したりして活動の充実感を味わう	友だちとの関係づくり	●自分と身近な人々、社会や自然と自分からかかわっていけるように仕向ける ●ルールを守って行動できるように意識付ける ●自分たちで遊びや生活を工夫できるようにする ●気付いたことや楽しかったことを表現させる
●1日の生活の流れや活動を掲示し、子どもに分かり易く伝える工夫をする ●協同して遊ぶようになるため、自ら活動する力を育てるとともに、友だちと試行錯誤しながら共通の目的が実現する喜びが味わえるように援助する ●一人一人の思いを引き出し、つまずきや葛藤体験を大切にして子どもが自分で乗り越えることができるように援助する	1日の生活時程	●子どもが安心して学習や生活ができるように、教師が一人一人に親しみをもってかかわる ●新しいことは具体的に丁寧に教え、身につくまで根気よく指導する ●実物やイメージのわきやすい物を使ったり、体験活動を取り入れたりする ●子どもが園で培ってきた力や経験を生かす機会をとり、自分の成長に気付かせる ●体験を基に、他の教科と関連付けた指導を行う
●必要な経験を積み重ねていけるように、計画的な環境の構成をするとともに、幼児の活動から再構成していく（子どもたちの遊びをしっかり捉え、ねらいを持って環境構成を行う） ●友だちとかかわって活動を展開するのに必要な遊具や用具、素材、十分に活動するための時間や空間を保障する	保育室・教室環境	●安心して生活できるように明るい雰囲気をつくり、教師と直接かかわったり友だちとの距離を近くする場を設定したりする ●見通しやけじめのある生活ができるような壁面や掲示物を工夫する ●体を動かし解放感を味わえる時間や、関心や気付きが生まれる時間を設定する
●掲示物に文字を増やしたり、物や友だちの名前などを表示したりして、文字・数字への関心を高める ●カレンダーや時計で日付や時間に慣れ親しみ、トランプなどで数への関心を高める ●自分の感想やしたことを発表する場を設けていく	学びの基礎となる力	●自分の名前を読んだり書いたりする機会を多く設ける ●発言するときには、挙手して指名を受けたら返事をして話すようさせる ●自分の考えを話したり、絵や文字で書く活動をする ●児童の学びを看取り、褒めたり励ましたりして自信を持たせる
●園外保育のときなどに交通ルールを教えたり、家庭に対して啓発を行う ●園内で多くの友だちや先生と生活する中で、様々な葛藤経験をし、幼児自身で考えて行動できるように個別に指導する ●あいさつや返事は、その意義ややり方を繰り返して指導する	規範意識	●学校のきまりや学習規律など集団生活にはすべてきまりや約束事があることを意識して行動できるようにする ●教師側から進んで元気なあいさつを心がける ●上級生の行動の影響は大きいので、多くの上級生といっしょに活動する場を設定する ●登校見守りボランティアと協力して安全指導する